



平成 29 年 12 月 12 日

各 位

会 社 名 **株式会社 ティビィシー・スキヤット**
代 表 者 代表取締役社長 安田 茂幸
(コード：3974 東証 JASDAQ)
問 合 せ 先 常務取締役
経営管理本部長 古澤 誠一
(TEL：03-5623-9670)

個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 10 月期の個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 10 月期通期個別業績と前期実績値との差異

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株あたり 当期純利益 |
|---------------|--------|--------|--------|--------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前 期 実 績 (A) | 2,155 | 129 | 153 | 88 | 69.41 |
| 当 期 実 績 (B) | 1,851 | 86 | 78 | 62 | 43.77 |
| 増減額 (B) - (A) | △303 | △42 | △75 | △26 | — |
| 増 減 率 | △14.1% | △32.7% | △48.9% | △29.9% | — |

2. 差異が生じた理由

売上高は、中小企業向けビジネスサービス事業において、地方公共団体からの業務請負事業からの完全撤退により、前年度実績を大きく下回る要因となりました。

また、美容サロン向け ICT 事業において、期初受注残が少なかったことと、上半期は美容サロン顧客の消費低迷からリプレイス（買替）の様子見などにより受注が苦戦いたしました。下半期に入り受注は回復し、またソフトカスタマイズにより納品が滞っていた大口受注案件の多くが、第 4 四半期にユーザー検収し売上実績となりました。以上の要因により営業利益が減少しております。

さらに、前期は保険解約返戻金（22 百万円）を営業外収益に計上し、当期は株式上場に伴う営業外費用（17 百万円）の計上により経常利益が減少しております。

以 上